



明日からいよいよ夏休みが始まります。ゆっくりと体や心を休めるとともに、計画的に学習に取り組み、一人ひとりが安全で有意義な夏休みを過ごせるようお祈りしています。夏休み明け、また元気にお会いしましょう。



8月の予定

		行事	弁当
1	火	SOFIS 2日目(小林聖心)	
2	水	SOFIS 最終日	
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		
9	水	学校閉鎖 (~15日)	
10	木		
11	金	山の日	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	聖心女子大学招待説明会	
20	日		
21	月		
22	火	始業日 地理コンテスト①1限(9:00-9:30)	要
23	水	中3学力推移調査② (年間行事予定から変更)	要
24	木		要
25	金		要
26	土	SP10	※
27	日		
28	月		要
29	火	球技大会(北海きたえーる)12:00 終了	×
30	水	研修報告会Ⅱ-Ⅲ(15:30~)	要
31	木	7限 LHR 姉妹会役員選挙	要

☆ ※の日は、必要な方は昼食をご用意ください。
 29日の球技大会は昼食不可です。(食べる場所なし)
 ☆ 行事予定は暫定のものです。大きな変更がある場合には、
 一斉メールや学校ホームページ等でお知らせいたします。

梅干し弁当募金

7月5日(水)に行われた梅干し弁当募金はタイのスラム地域の支援のためにプラティープ財団に寄付することが目的です。

タイのスラムは、教育の貧困や全体の20%の住民登録が未だ無いなど多くの問題を抱えています。

みなさまのご協力により、**総額21,143円**が集まりました。寄付金は夏休みにタイ体験学習に参加する生徒が直接プラティープ財団まで届けます。ありがとうございました。

お庭を散策

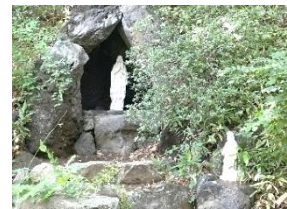
本校には自然に恵まれた自慢の“お庭”があります。その閑静な雰囲気から、生徒の間では「聖心軽井沢」などと呼ばれていたこともあるとか…。なかなかご覧になれない方もいらっしゃると思いますので、最近撮った写真で近況をご紹介します。



四季折々の景色を楽しむことができ、シカやキツネ、リスも顔を出します。



写真では小さいですが、肉眼では宮の森ジャンプ台がはっきり見えます



【ルルド】岩穴にマリア様の像、手前にはお祈りする少女の像。



ルルドの上には白樺に囲まれたちよつとした広場があります。



【シェークスピア・ハーブガーデン】シェークスピアの作品にゆかりのあるハーブが植えられています



広大なお庭を校務員の庄司さんが毎日お手入れしてくださっています。感謝です。

今月のこころのことは

『愛は寛容であり、愛は情深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。不作法をしない、自分の利益を求めない、いらだたない、恨みをいだかない。不義を喜ばないで真理を喜ぶ。そして、すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える』

コリントの信徒への手紙Ⅰ 第13章 4節～7節

私がこの札幌聖心に初めて着任したときに、一番最初にふれた言葉は、「神様から愛されている自分に気づくことこそ、人を愛する出発点です」という、聖心の教育の根幹を語るものでした。

この「愛」がどのようなものなのか、について触れている聖書の箇所が、このコリント人への第一の手紙 第13章です。

高校3年生との個別面談で、札幌聖心での一番の学びについて尋ねました。多くの人が「相手の立場・気持ちになって考えることができるようになりました。」と話してくれました。高校3年生で体験する相手の身になって考え、行動することを学ぶ活動を振り返って、来年の3年生に伝えたいメッセージを書く課題に、ある人が次のように書いていました。「札幌聖心でしか出来ない学びや体験を日々かみしめ、味わい、振り返ることが大切です。貴重な学びを大切にしましょう。」

神様から愛されている気づきは、相手の身になっての考え、行動につながることを生徒たちに教えられました。

〔校長 齊藤 隆浩〕

聖ソフィア祭の様子 (7/14金)

聖ソフィア祭が4年ぶりに対面で開催されました。前日まで雨続きで天候が心配されましたが、当日は好天に恵まれました。午前は校内祭、午後は関係者限定公開と短時間ながら密度の濃い1日でした。全てを紹介しきれませんが、その様子を写真でお見せします。今年度のテーマは「COLOR」でした。

